

原子力防災

高浜原発の安全対策について 内容確認を！



山内 陽子 議員

答

電力会社により詳しい説明を求める

困難です。のみ回答をいただくことは府を横並びに取り扱っているため、当市の申し入れに

答 防災監

問 申し入れに対する回答はあったのか。

県の原子力安全対策連絡協議会の場や関西電力の来訪時等、機会あることに申し入れていますが受け入れてもらえず、進展してないのが現状です。

答 政策監

全協定締結に向けた進捗状況について、未だ締結されていないが理由は何か。

問 高浜原発に対する安全協定締結に向けた進捗状況について、未だ締結されていないが理由は何か。

原子力政策は国の責任で進められるが、避難計画の責任者は市長である。高島市にとって、極めて不都合な状況下で高浜原発の再稼働に向けた動きがあり、市民は大変心配している。

滋賀県も京都府との連携の中で進めようとしていますが、立場の違いもあり、現在のところ両者の要求に整合性が取れていないと伺っています。

答 防災監

問 関係自治体と連携して申し入れる必要があるのでは。

安全協定の有無にかかわらず、安全対策に関する説明を求めることはできません。また、現在も定期的に説明に来ています。

答 政策監

問 高浜原発再稼働の動きが報道された。安全協定書が締結されていないと、どのような安全対策なのか、電力会社に説明を求められないのか。

問 高浜原発の運転が最大20年延長されるといわれている。具体的な報告は受けているのか。

滋賀県も京都府との連携の中で進めようとしていますが、立場の違いもあり、現在のところ両者の要求に整合性が取れていないと伺っています。



原子力防災訓練の様子

内容は「避難計画の実効性についての疑問や動物の避難、福井県内の原発廃炉への希望」が要旨です。

答 政策監

問 避難計画策定に向けてパブリックコメントを募集したが、結果はどうか。

答 市長

先日から行われています特別検査については、関西電力から送られてきたプレス広報で知りました。今後はあらかじめ当市にも説明するよう、厳しく申し入れます。

問 国の書類では、「避難計画は概ね具体的なもの」とし、「今後、実効的なものになるよう支援する」とある。実効性ある計画にするため、市民に詳しく説明する必要があるので

ご意見は1件でした。内容は「避難計画の実効性についての疑問や動物の避難、福井県内の原発廃炉への希望」が要旨です。

ふるさと納税

その他の質問

市の検討部会や滋賀県及び関係機関等から意見をいただいているため、専門家の導入は考えていません。

答 防災監

問 避難計画の実効性を高めるため、リスク管理の専門家の導入が必要では。

答 防災監
地域に出向く出前講座を中心に、市民と近い距離で話す中でご意見を聞きながら、説明を重ねます。

答 防災監

問 国の書類では、「避難計画は概ね具体的なもの」とし、「今後、実効的なものになるよう支援する」とある。実効性ある計画にするため、市民に詳しく説明する必要があるので